

2021年1月27日

LED 光源を採用した短焦点ハンディ・プロジェクター 「RICOH PJ WXC1210」を発売 ～手軽に持ち運べる超小型・短焦点プロジェクター～

株式会社リコー(社長執行役員:山下良則)は、LED 光源を採用した超小型・短焦点プロジェクター「RICOH PJ WXC1210」、およびスタンダードタイプのベーシックモデルとして「RICOH PJ HD5452/WX5462」を、2021年2月3日に発売します。

新製品「RICOH PJ WXC1210」は、2016年に発売した「RICOH PJ WXC1110」の後継機種となります。LED 光源(約 20,000 時間の長寿命)を採用しており、前身機種の 600lm から 800lm に明るさが向上しました。投影距離が短いことも特徴で、約 69cm の投射距離で約 40 型の投影を快適に実現します。手のひらに収まるサイズと、手軽に持ち運べる約 500 グラムの超軽量ボディにより、会議室だけでなく、食堂などの共有空間、工場や倉庫内の作業スペースでホワイトボードや卓上スクリーンに投影するなど、さまざまなビジネスシーンで快適なコミュニケーション環境をサポートします。

さらに、多彩なインターフェースを備えており、映像入力には HDMI のほか、USB-タイプ C (Display Port ALT モード)、そしてメディアプレーヤー機能として、USB メモリーや microSD™ カードに保存されたコンテンツを直接投影することができます。加えて、各種ミラーリングデバイスへの給電が可能な USB 端子を搭載し、近年ご要望の多い パソコンやスマートデバイスからのワイヤレス投影にも対応します。

本体の無償保証期間を標準で 3 年間とし、長期にわたって安心してご利用いただけるサポート体制で提供いたします。

また、「RICOH PJ HD5452/WX5462」は、スタンダードタイプのベーシックモデルとして発売するもので、リーズナブルでありながら、必要にして十分な機能を備え、高精細なフル HD 解像度も選べます。主にデスクトップで、大画面の投影を求められるシーンにフィットするモデルです。

働き方の多様化に伴い効率的なコミュニケーションを求める企業に対して、リコーは新製品の導入を進め、お客様のワークスタイル変革を支援してまいります。

ハンディタイプ

製品名	RICOH PJ WXC1210
光源	RGB LED
出力光束(明るさ)	800lm
最大解像度	WXGA (1,280×800ドット)
質量	約500g(本体のみ)
本体無償保証期間	3年
価格	オープン価格

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806(直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp
お客様のお問い合わせ先 リコーテクニカルコールセンター TEL : 0120-892-111

スタンダードタイプ

製品名	RICOH PJ HD5452	RICOH PJ HD5452 安心3年モデル	RICOH PJ WX5462	RICOH PJ WX5462 安心3年モデル
光源	水銀ランプ			
出力光束(明るさ)	3,800lm		4,100lm	
最大解像度	フルHD (1,920×1,080ドット)		WXGA (1,280×800ドット)	
質量	約3.0kg		約3.0kg	
本体無償保証期間	1年	3年	1年	3年
価格	オープン価格			



RICOH PJ WXC1210

<「RICOH PJ WXC1210」の主な特徴>

1. モバイル性に優れた軽量・小型ボディに、ビジネスや授業に必要なスペックを両立
 - ・本体は約500gと軽量で、手のひらサイズを実現しました。
(寸法: 112.5(W)×43.9(H)×105(D)mm、突起部含まず)
 - ・高輝度(800lm)と、現在 ビジネスや教育機関で不可欠な解像度(WXGA)により、明るく鮮明な画質をお届けします。
 - ・短焦点レンズを採用し、約69cm の距離で40型の大画面投影が可能。限られたスペースを有効活用できます。
2. LED光源採用により長寿命・メンテナンスフリー
 - ・起動および電源オフ後のシャットダウンが早く、準備や片付けの時間を短くします。
 - ・LED光源は、突然の光源切れのリスクが非常に低く、授業や会議を中断される不安から解放されます。
 - ・約20,000*時間という長期にわたり明るい画質を保ちますので、消耗品を定期的に交換する必要がありません。

* 出力光束(明るさ)が半減する、使用時間の目安です。

3. 便利な機能

- ・オートフォーカス機能を搭載しており、電源オンの直後にフォーカスを自動で調整します。映像の投影と同時に、打合せやプレゼンテーションを開始できます。
- ・MiracastやChromecastなど、各OSに対応する汎用的なミラーリング投影デバイスへ給電可能な、USB端子を装備しています。加えて、USBタイプC端子は「Displayport ALTモード」ですので、このモードに対応したスマートデバイスからも投影が可能です。
 - USBタイプA端子…5V1A*¹
 - USBタイプC端子…5V1.5A (Displayport ALTモード HDCP1.3*²)
- *1 メディア機能(USB/microSD™内ファイルの表示・再生)を使用している場合は0.5A。
- *2 別途、Displayport ALTモードに対応したUSBケーブルが必要です。
- ・アジャスタブルフットにより、レンズ側を最大約12°まで上げることができます。台形補正機能(垂直/自動・手動)による補正とあわせて、映像を上方向に投写したい際に便利です。
- ・映像演出に活用できる、マルチメディア(プレーヤー)機能を搭載。加えて360度設置にも対応します。
 - 再生メディア…USBメモリー、microSD™カード



RICOH PJ HD5452

<「RICOH PJ HD5452/WX5462」の主な特徴>

1. 持ち運びできるサイズで大画面投影を実現

- ・約3kgの軽量ボディながら 4,100lm*の高輝度を実現。オフィスの環境で照明を消さなくても、80～100型の投影に無理なくお使いいただけます。

* RICOH PJ WX5462の場合。RICOH PJ HD5452は3,800lm

- ・長寿命のランプを採用し、ランニングコストを低減します。

- ランプの交換目安時間 標準モード…4,000時間
エコモード…10,000時間

2. 高精細 フルHDモデルをラインアップ

- ・会議や打ち合わせで使用する際の標準的な解像度である、WXGA(1,280×800ドット)モデルに加え、フルHD(1,920×1,080ドット)モデルもご用意しました。近年増加している 高精細の表示を求められる用途や、高品位な映像コンテンツを投影するニーズにお応えします。

* RICOH PJ HD5452 のみ

※HDMI は、HDMI Licensing, LLC. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※MHL は、MHL, LLC の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※microSDは、SD Card Associationの商標または登録商標です。

※Miracastは、Wi-Fi Allianceの商標です。

※ChromecastはGoogle LLC.の商標です。

※会社名と商品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています。(2020年3月期リコーグループ連結売上は2兆85億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会にむけて積極的な取り組みを行っています。

[EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES](#) - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://jp.ricoh.com/>